

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	特養と併設していることもあり全体(合同)での避難訓練が主であるが、夜間の想定を含めグループホーム単独での避難訓練の必要性を検討していくと共に、災害時には避難所と成り得る可能性もある為、備蓄についても独自に必要なものがないか、再確認していく必要性あり。	緊急事態に備え、特養ジョイフル各務原という母体の強みを活かした上で、グループホーム独自の体制を強化する。災害時の備蓄については、運営推進会議を通してアピールし、地域との結束力を深めていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡網の運用確認。 ・単独の避難訓練を立案し、実施。 ・実施後の反省を踏まえ今後に向け、会議で検討。⇒必要に応じてマニュアル化 ・備蓄の確認を行い、必要に応じて購入。⇒運営推進会議で報告。 	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。